

JSAPD オープンセミナー

「一症例から学ぶエンドのエビデンスと治療結果」
コロンビア大学歯学部 歯内療法学
川勝歯科医院
田中利典

歯内療法はときに歯の保存の可否に影響するほどの治療である。しかし複雑に問題を抱えている再根管治療の症例では、治療開始の時点で予後が悪いと思われるものの中には存在する。

本講演では、残存歯質が歯肉縁下で、破折器具、パーフォレーション、エックス線透過像が存在する再根管治療の一症例をご供覧いただく。症例を通じて、診査するときに活用するエビデンスと患者への伝え方、そして治療結果から見えるこれからの日本の歯科医療のあり方について考えてみたい。